

## 2024 度の事業報告書

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

(特定非営利活動法人の名称)  
特定非営利活動法人札幌カラス研究会

## 1 事業の成果

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
① カラス類をはじめとする野鳥の生態生息調査に関する事業	通年に渡り繁殖・行動・埒などの生態調査を行った。 カラスと並行してオシドリ・ムクドリ・オオグロカモメの生態調査も行う	(A) 通年に渡る (B) 札幌市内および周辺 (C) 10 人		100
② カラス類をはじめとする野鳥と人との共生を啓蒙普及する事業	カラスの生態を理解し深めてもらうためにマスコミなどを通じて啓発活動 カラスに関する講義などの講師	(A) 通年に渡る (B) 札幌市内および周辺 (C) 2 人		300
③ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	役所や一般市民向けに SNS などを通じてカラスとの共存を可能にする情報発信 保護相談対応	(A) 通年に渡る (B) 札幌市内および周辺 (C) 15 人		200
	カラスの死因疫学調査 (岩手大学へ受託研究依頼)	(A) 通年に渡る (B) 札幌市内 (C) 1 人		300
	札幌圏のカラス埒調査	(A) 2024/2/11 (B) 札幌市内 (C) 10		15.

	日本鳥学会東京大会及び生態調査	(A) 2024/9/13 (B) 東京都及び神奈川県 (C) 1		250
	都会に生きるカラスたち写真展	(A) 2024/10/12 ～ 10/17 (B) 札幌市内 (C) 20		200
	「札幌のカラスを語る」トークショー	(A) 2024/11/10 (B) 札幌市内 (C) 4		15
	NPO 法人小鳥レスキュー会主催 「カラス基礎講座」及び 科博鳥展・生態調査	(A) 2024/12/2 (B) 埼玉県鴻巣 (C) 1		200

[作成上の注意事項]

- 1 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載してください。